

News Release

平成22年 3月 5日

パイオニア株式会社
代表者名 代表取締役社長 小谷 進
(コード番号 6773 東証第一部)
問合せ先 代表取締役専務取締役 岡安 秀喜
電 話 (044) 580-3211

平成22年 3月期 期末配当についてのお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成22年 3月期の期末配当を無配とすることを決議しましたので、お知らせします。

当社は、安定的な配当の維持継続を念頭に置きながら、財務状況および連結業績等を勘案して、適切な配当金額を決定することを配当政策として定め、経営の最重要課題の一つと認識しています。

当期におきましては、540億円の連結当期純損失を計上する見込みであることから、誠に遺憾ながら、当期の期末配当は前期に引き続き無配とさせていただきます。

当社は、現在進めている構造改革を確実に実行することにより、業績の回復に努めてまいりますので、ご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。

	1株当たり配当金		
	中 間	期 末	年 間
平成22年 3月期 (当 期)	0円	0円	0円
平成21年 3月期 (前 期)	0円	0円	0円

見通しに関する注意事項

当発表資料中、当社の現在の計画、概算、戦略、判断などの記述、また、その他すでに確定した事実以外の記述は、当社の将来の業績の見通しに関するものです。これらの記述は、現在入手可能な情報による当社経営陣の仮定および判断に基づいています。実際の業績は、様々な重要なリスク要因や不確定要素によって、見通しの中で説明されている業績から大きく異なる可能性もありますので、これらの記述に過度に依存されないようお願いします。また、当社は新たな情報、将来の事象、その他の結果によってこれらの記述を常に見直すとは限らず、当社はこのような義務を負うものではありません。当社に影響を与え得るリスクや不確定要素には、(1)当社が関わる市場の一般的な経済情勢、特に消費動向や当社が製品等を供給する業界の動向、(2)為替レート、特に当社が大きな売上や資産、負債を計上するユーロ、米ドル、その他の通貨と円との為替レート、(3)競争の激しい市場において、顧客から受け入れられる製品を継続して設計、開発する能力、(4)事業戦略を成功させる能力、(5)他社との合弁、提携またはその他事業関係の成功、(6)資金調達能力、(7)研究開発や設備投資に十分な経営資源を継続して投下する能力、(8)製品に関する品質管理能力、(9)構造改革の成功、(10)偶発事象の結果などが含まれますが、これらに限られるものではありません。

以 上